

平成31年度 財政課 業務計画

政策目標 18	財務部	ゆるぎない基盤を持ち続ける行政経営
施策目標 70	財政課	政策の実現を支える健全な財政運営を維持する

1 施策目標の達成に向けた取り組み方針

平成31年度の経済情勢を反映させた財政推計を行うとともに、事務事業評価の活用及び事業の精査に努め、計画的かつ効率的な財源配分を行います。
 財政健全化に努め、適正な行財政運営を推進します。
 ふるさと納税の推進を図り、寄附額の増加を目指します。
 統一的な基準に基づく財務書類等を作成、公表するとともに、活用方法を検討します。
 積極的に財政状況に関する情報の開示を行い、透明化を図るとともに、市民にわかりやすい説明に努めます。

3 施策目標の達成に向けて重点的に取り組む事業

優先順位	実施計画事業名	施策のねらい	事業の方向性	事業主体	事業内容
			予算額(千円)	性質区分	
1	予算編成事務	2	現状維持	市	[31年度の取組] 限られた財源で最大の効果を得ることができるよう、財政推計や事務事業評価を活用し、事業の優先順位を考慮した中で、効率的な予算配分を行います。 【課題事項】 ・第4次実施計画採択事業の実現
			89	一般管理事務	
2	財政推計事務	1	現状維持	市	[31年度の取組] 32年度予算編成に向け、経済状況、景気の動向、税制改正及び地方財政計画等をふまえ財政推計を行います。 【課題事項】 ・国の中長期推計や外部情報等に基づく精緻な財政推計の実施
			-	一般管理事務	
3	地方交付税関連事務	1	現状維持	市	[31年度の取組] 基準財政需要額、基準財政収入額の的確な把握により、地方交付税の算定を行います。 【課題事項】 ・地方財政計画を見据えた普通交付税の推計
			-	一般管理事務	
4	決算統計事務	3	現状維持	市	[31年度の取組] 「地方自治法等の規定に基づく地方公共団体の報告に関する総理府令」(昭和28年)に基づき、決算統計を確実に作成します。なお、毎年各自治体で作成される決算統計は、総務省より『地方財政白書』として公表されます。 【課題事項】 ・短期間での統計資料の作成
			-	一般管理事務	
5	財政状況の公表事務	3	現状維持	市	[31年度の取組] 30年度下半期の執行状況を5月、30年度決算及び31年度上半期の執行状況を11月に、また財政健全化法に係る健全化判断比率を9月に公表します。 【課題事項】 ・市民目線でのさらにわかりやすい公表
			500	一般管理事務	
6	統一的な基準による財務書類の作成及び公表	3	現状維持	市	[31年度の取組] 統一的な基準による財務4表(貸借対照表、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書)作成を行い、公表を行います。 【課題事項】 ・財務書類等の活用方法の具体的な仕組みの構築
			-	一般管理事務	
7	寄附の採納事務	1	拡大	市	[31年度の取組] 一般寄附金、指定寄附金(ふるさと基金含む。)及び寄附物品の採納事務を行います。ふるさと納税については、ポータルサイトを活用して周知を図り、魅力ある返礼品の充実を図ります。 【課題事項】 ・効果的なポータルサイトの研究
			17,432	政策的事業	

2 施策のねらい

- 1 安定した財源確保
- 2 事業評価に基づく効率的な予算配分
- 3 財務情報の透明化

スケジュール

